

地方公務員共済組合連合会 令和6年度第2四半期

経過的長期給付調整積立金 管理及び運用実績の状況



地方公務員共済組合連合会
Pension Fund Association for Local Government Officials

令和6年度第2四半期 運用実績(概要)

運用利回り
(第2四半期)

▲3. 59% ※時間加重収益率(時価)
(+1. 86% ※実現収益率(簿価))

運用収入額
(第2四半期)

▲6, 575億円 ※総合収益額(時価)
(+2, 537億円 ※実現収益額(簿価))

運用資産残高
(第2四半期末)

17兆5, 662億円 ※時価
(13兆7, 656億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって
変動するものであることに留意が必要です。

(注1)時間加重収益率及び総合収益額は、運用手数料等控除前のものです。

(注2)実現収益率及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。

(注3)実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

令和6年度第2四半期 市場環境①

【各市場の動き（令和6年7月～9月）】

国内債券：10年国債利回りは低下しました。日銀が7月に国債買入れの具体的な減額方針と追加利上げを決定しましたが、市場の反応は鈍く、内外株式の下落等を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まる中で低下（債券価格は上昇）しました。

国内株式：国内株式は下落しました。TOPIXは7月上旬に史上最高値を更新しましたが、その後は米国の景気後退懸念や大幅な円高の進行、国内政治情勢への不透明感などを要因に下落しました。

外国債券：米国10年国債利回りは低下しました。インフレ率や雇用の鈍化がみられる中、米国連邦準備制度理事会（FRB）による大幅利下げ観測の強まりを背景に低下（債券価格は上昇）しました。

外国株式：外国株式は上昇しました。米国の景気後退懸念から大幅下落する場面もみられましたが、FRBの利下げ転換に伴う米国経済のソフトランディング期待から上昇し、NYダウは最高値を更新しました。

外国為替：ドル円は、FRBの利下げ転換が見込まれる中で、日銀が市場予想に反して利上げを決定したことで一時大幅に円高が進むなど、金融政策の方向性の違いから円高基調で推移しました。ユーロ円は、概ねドル円に連動した動きとなり、欧洲中央銀行（ECB）の追加利下げなどを受け円高基調で推移しました。

【ベンチマーク收益率】

	R6年7月～9月
国内債券 NOMURA-BPⅠ総合	1.35%
国内株式 TOPIX（配当込み）	▲4.90%
外国債券 FTSE世界国債インデックス (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)	▲5.47%
外国株式 MSCI ACWI (除く日本、円ベース、配当込み)	▲5.07%

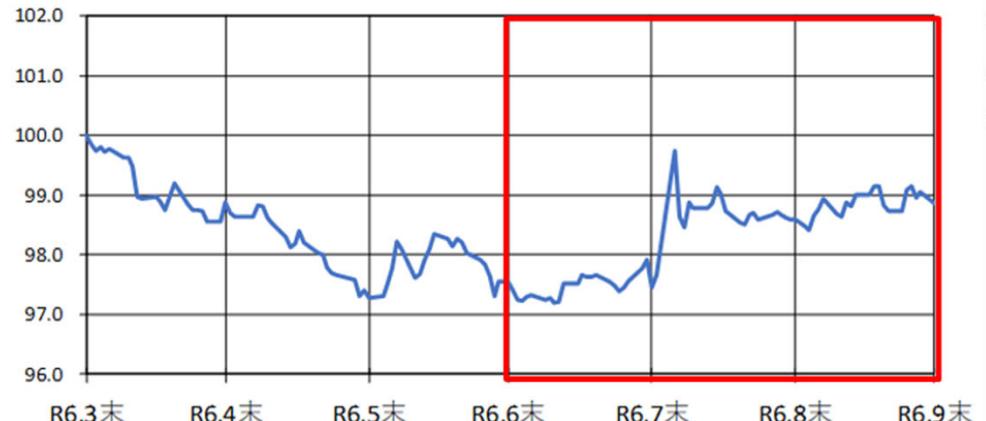
【参考指標】

		R6年6月末	R6年7月末	R6年8月末	R6年9月末
国内債券	(10年国債利回り) (%)	1.06	1.06	0.90	0.86
国内株式	(TOPIX配当なし) (ポイント)	2,809.63	2,794.26	2,712.63	2,645.94
	(日経平均株価) (円)	39,583.08	39,101.82	38,647.75	37,919.55
外国債券	(米国10年国債利回り) (%)	4.40	4.03	3.90	3.78
	(ドイツ10年国債利回り) (%)	2.50	2.30	2.30	2.12
外国株式	(NYダウ) (ドル)	39,118.86	40,842.79	41,563.08	42,330.15
	(ドイツDAX) (ポイント)	18,235.45	18,508.65	18,906.92	19,324.93
外国為替	(ドル/円) (円)	160.86	150.46	145.61	143.04
	(ユーロ/円) (円)	172.40	162.81	161.17	159.64

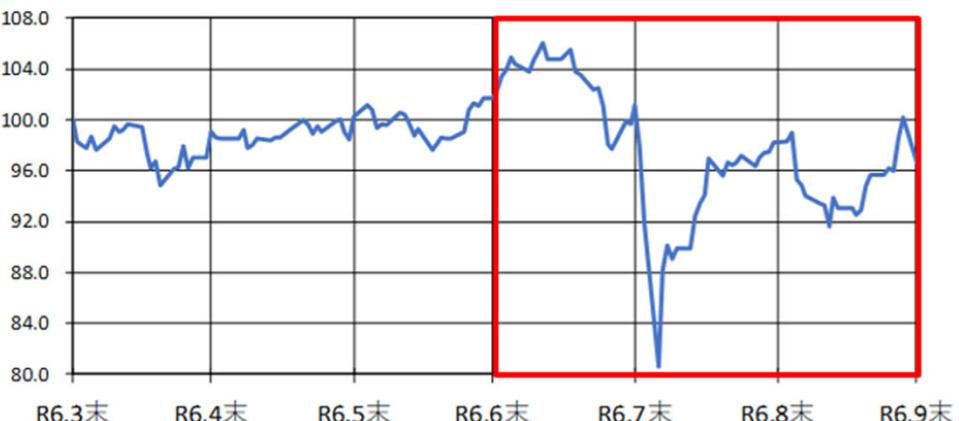
令和6年度第2四半期 市場環境②

ベンチマークインデックスの推移

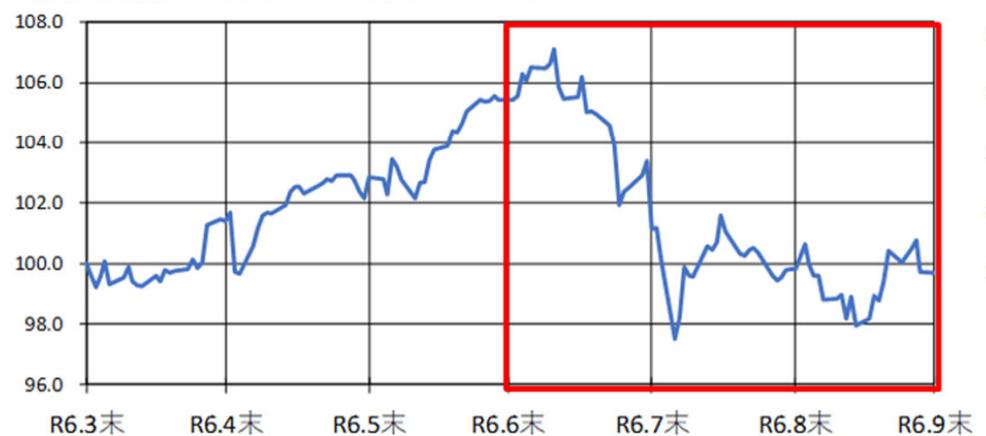
【国内債券】 (令和 6 年 3 月末 = 100)



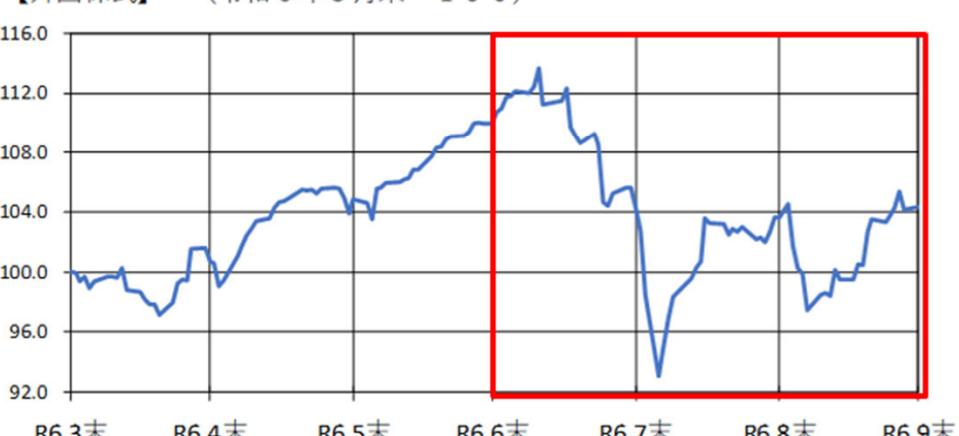
【国内株式】 (令和 6 年 3 月末 = 100)



【外国債券】 (令和 6 年 3 月末 = 100)



【外国株式】 (令和 6 年 3 月末 = 100)



令和6年度 資産構成割合

	令和5年度末	令和6年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	24.5	24.2	25.1	—	—	25.0
うち短期資産	(0.0)	(0.0)	(0.0)	—	—	
国内株式	25.4	25.2	25.2	—	—	25.0
外国債券	24.7	25.2	24.6	—	—	25.0
外国株式	25.4	25.4	25.1	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0

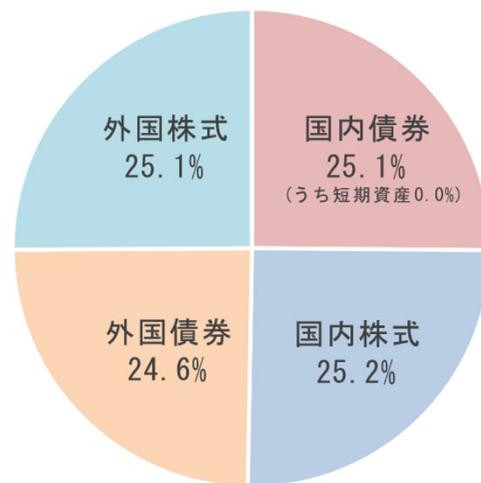
(注1)基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±10%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2)上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3)団体生存保険については、国内債券に含めています。

(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

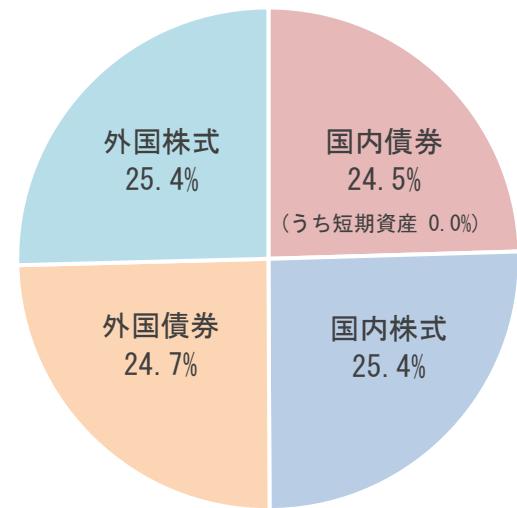
第2四半期末 運用資産別の構成割合



(参考)令和5年度 資産構成割合

	令和4年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	24.3	23.9	24.7	24.8	24.5	25.0
うち短期資産	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	
国内株式	25.7	25.3	25.3	25.1	25.4	25.0
外国債券	24.6	24.7	24.8	24.9	24.7	25.0
外国株式	25.4	26.0	25.1	25.2	25.4	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和5年度末 運用資産別の構成割合



令和6年度 運用利回り

- 令和6年度第2四半期の時間加重収益率は、国内外株式や外国債券の下落により▲3. 59%となりました。
なお、修正総合収益率は、▲3. 59%、実現収益率(簿価)は、1. 86%です。
- 資産別の時間加重収益率については、国内債券は1. 27%、国内株式は▲4. 90%、外国債券は▲5. 43%、
外国株式は▲5. 23%となりました。

(単位 : %)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	3. 69	▲3. 59	—	—	▲0. 03
国内債券	▲2. 08	1. 27	—	—	▲0. 84
うち短期資産	(0. 00)	(0. 00)	—	—	(0. 00)
国内株式	1. 83	▲4. 90	—	—	▲3. 16
外国債券	5. 49	▲5. 43	—	—	▲0. 24
外国株式	9. 61	▲5. 23	—	—	3. 88

(単位 : %)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	3. 65	▲3. 59	—	—	▲0. 04

(単位 : %)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	3. 09	1. 86	—	—	4. 94

(注1)各四半期及び年度計の運用利回りは、期間率です。

(注2)時間加重収益率及び修正総合収益率は、運用手数料等控除前のものです。

(注3)実現収益率(簿価)は、運用手数料等控除後のものです。

(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 運用利回り

(単位 : %)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重收益率	9.51	▲0.27	2.68	9.59	22.89
国内債券	0.46	▲2.46	0.88	▲0.35	▲1.50
	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	14.39	2.63	1.98	17.54	40.72
外国債券	7.79	▲0.94	2.65	5.41	15.53
外国株式	15.35	▲0.35	5.16	16.12	40.36

(単位 : %)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合收益率	9.45	▲0.27	2.65	9.45	22.12

(単位 : %)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現收益率(簿価)	2.19	2.18	1.51	3.73	9.66

令和6年度 運用収入額

- 令和6年度第2四半期の総合収益額(時価)は、▲6, 575億円となりました。
なお、実現収益額(簿価)は、2, 537億円です。
- 資産別の総合収益額(時価)については、国内債券は560億円、国内株式は▲2, 216億円、外国債券は▲2, 497億円、
外国株式は▲2, 422億円となりました。

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額（時価）	6, 496	▲6, 575	—	—	▲80
国内債券	▲906	560	—	—	▲346
うち短期資産	(0)	(0)	—	—	(0)
国内株式	809	▲2, 216	—	—	▲1, 407
外国債券	2, 393	▲2, 497	—	—	▲105
外国株式	4, 200	▲2, 422	—	—	1, 779

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額（簿価）	4, 141	2, 537	—	—	6, 678

(注1)総合収益額(時価)は、実現収益額(簿価)に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除前のものです。

(注2)実現収益額(簿価)は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。

(注3)上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 運用収入額

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額（時価）	13,829	▲431	4,219	15,488	33,106
国内債券	166	▲960	347	▲142	▲589
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	5,241	1,060	784	6,969	14,054
外国債券	2,822	▲368	1,040	2,197	5,691
外国株式	5,599	▲163	2,049	6,465	13,951

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額（簿価）	2,702	2,738	1,927	4,855	12,221

令和6年度 資産額

(単位：億円)

	令和5年度末			令和6年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益
国内債券	44,575	43,388	▲1,188	46,117	44,160	▲1,957	45,550	44,149	▲1,401	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(31)	(31)	(0)	(0)	(0)	(0)	(31)	(31)	(0)	—	—	—	—	—	—
国内株式	27,620	44,935	17,316	28,850	45,989	17,139	29,759	44,183	14,424	—	—	—	—	—	—
外国債券	40,734	43,624	2,889	41,169	46,016	4,848	41,420	43,244	1,824	—	—	—	—	—	—
外国株式	20,033	44,933	24,900	19,685	46,438	26,753	20,927	44,087	23,159	—	—	—	—	—	—
合計	132,962	176,879	43,917	135,822	182,604	46,782	137,656	175,662	38,006	—	—	—	—	—	—

(注1)上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2)団体生存保険については、国内債券に含めています。

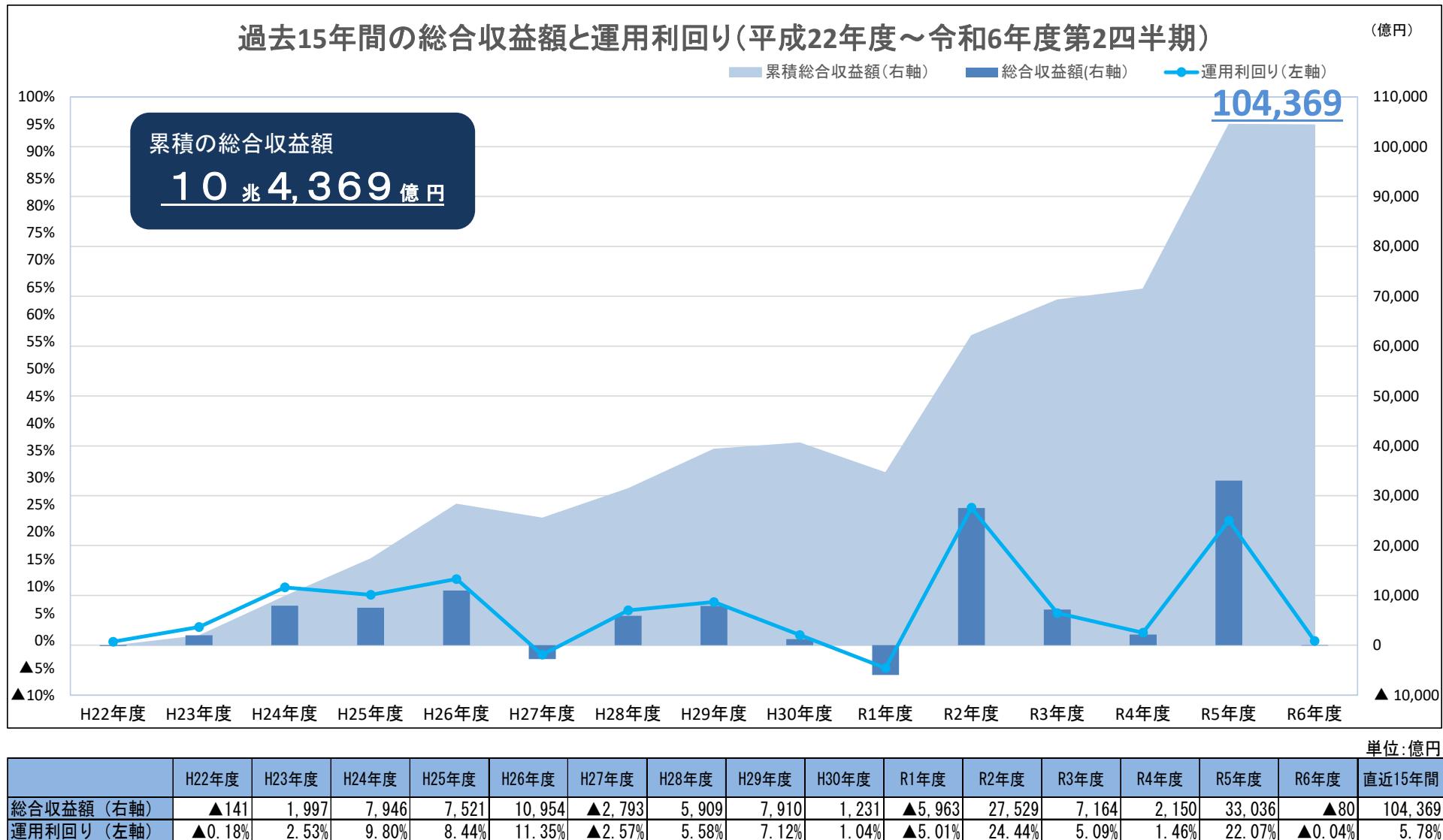
(注3)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 資産額

(単位：億円)

	令和4年度末			令和5年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価 損益												
国内債券	36,019	35,421	▲598	38,491	38,068	▲423	40,526	39,165	▲1,361	41,147	40,168	▲979	44,575	43,388	▲1,188
うち短期資産	(50)	(50)	(0)	(1)	(1)	(0)	(35)	(35)	(0)	(1)	(1)	(0)	(31)	(31)	(0)
国内株式	29,495	37,524	8,029	28,060	40,200	12,140	27,669	40,110	12,441	28,268	40,561	12,292	27,620	44,935	17,316
外国債券	36,597	35,939	▲657	37,419	39,366	1,947	38,190	39,299	1,108	38,721	40,338	1,617	40,734	43,624	2,889
外国株式	20,788	37,118	16,330	20,453	41,423	20,970	20,099	39,695	19,597	19,867	40,724	20,858	20,033	44,933	24,900
合計	122,900	146,002	23,103	124,423	159,057	34,634	126,484	158,268	31,785	128,003	161,791	33,789	132,962	176,879	43,917

(参考)運用実績の推移



(注1)平成27年度上半期以前の総合収益額は、各年度の長期給付積立金の収益額に確定仕分け時の経過的長期給付調整積立金の割合を掛けて、推計したものです。

(注2)総合収益額は、運用手数料等控除後のものです。

(注3)運用利回りは、修正総合收益率(運用手数料等控除後)です。

(注4)平成27年度の運用利回りは、上半期(長期給付積立金)及び下半期(経過的長期給付調整積立金)の運用利回りによる推計値です。

(注5)令和6年度の総合収益額及び運用利回りは、第2四半期までの収益額及び期間率です。

用語解説(50音順)①

○ 経過的長期給付調整積立金

地共連が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた旧職域部分の年金積立金です。
組合等の経過的長期給付のための資金が不足した場合に、必要な額を交付することとなっています。

○ 時間加重收益率

運用機関の意思によってコントロールできない運用元本等の流出入の影響を排除して、時価に基づいて計算した收益率です。
このため、運用機関の運用能力を評価するのに適した收益率の計算方法となっています。

○ 実現收益率

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本(簿価)平均残高で除した元本(簿価)ベースの收益率です。

○ 修正総合收益率

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。
(計算式)

$$\begin{aligned} \text{修正総合收益率} = & [\text{売買損益} + \text{利息}\cdot\text{配当金収入} + \text{未収収益増減(当期末未収収益} - \text{前期末未収収益}) \\ & + \text{評価損益増減(当期末評価損益} - \text{前期末評価損益})] \diagup (\text{元本(簿価)平均残高} \\ & + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

○ 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味した、時価に基づく収益額です。

(計算式) 総合収益額 = 売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減(当期末未収収益 - 前期末未収収益)
+ 評価損益増減(当期末評価損益 - 前期末評価損益)

用語解説(50音順)②

○ ベンチマーク

運用の目標とする指標又は運用成果を評価する際の基準となる指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共連で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

1 国内債券

- ・NOMURA-BPI総合

野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が作成・公表しているベンチマークです。

2 国内株式

- ・TOPIX(配当込み)

株式会社JPX総研が作成・公表しているベンチマークです。

3 外国債券

- ・FTSE世界国債インデックス(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)

ロンドン証券取引所グループが作成・公表しているベンチマークです。

4 外国株式

- ・MSCI ACWI(除く日本、円ベース、配当込み)

MSCI Incが作成・公表しているベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率のことといいます。